

令和5年度 シラバス

対象教科・科目： 外国語 論理・表現 I 1学年 (2単位)

使用教科書	MAINSTREAM English Logic and Expression I
-------	---

科目の目標

(1)	(2)	(3)
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

観点及びその趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションの行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図のなどを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

◎その単元において特に重点化して指導し、記録に残す事項

○その単元において指導する事項

学期	学習項目	学習目標	領域					評価方法	配当時間
			聞くこと	読むこと	「や話しとり」	「話すこと」「発表」	書くこと		
1 学期	Lesson1 自己紹介	・文の要素、現在形、過去形について理解を深め、これらを適切に活用する技能を身に付ける。				◎	◎	定期テスト	12
	Lesson2 好きな音楽	・文法項目や表現方法を活用して、自己紹介、好きな音楽、大切なものなどについての文を書いたり、発表したりできる。				◎	○	スピーチ	
	Lesson3 大切なもの	・文法項目について理解し、主体的に自己紹介文等を作成し、他者に伝えようとしている。				◎	○	取組状況 スピーチ	
	Lesson4 週末の予定	・未来形、進行形について理解を深め、これらを適切に活用する技能を身に付けている。					◎	定期テスト (ライティング)	10
	Lesson5 週末の予定	・スケジュール表をもとに、文法項目や表現方法を活用して、週末の予定、放課後の予定などについての文を書くことができる。					◎	定期テスト (ライティング)	

	クフフ活動	・「予定」に関して質問者の意図を理解し、主体的に文を書こうとしている。					◎	ワークシートの取り組み状況	
--	-------	-------------------------------------	--	--	--	--	---	---------------	--

学期	学習項目	学習目標	聞くこと	読むこと	「やりとり」 話すこと	「発表」 話すこと	書くこと	評価方法	配当時間
1 学期	Lesson 6 住んでいる場所	・現在完了形、分詞について理解を深め、これらを適切に活用する技能を身に付けている。				◎		定期テスト	10
	Lesson10 お薦めの場所	・文法項目や表現方法を活用して、住んでいる場所、お薦めの場所などについてグループで質問したり、答えたりできる。				◎		グループでのやりとり	
		・文法項目について理解し、グループ内で質問を繰り返しながら、住んでいる場所、お薦めの場所についての会話を続けようとする。				◎		取組状況 グループでのやりとり	
2 学期	Lesson7 夏休み	・過去完了形・動名詞について理解を深め、これらを適切に活用する技能を身に付けている。					◎	定期テスト (ライティング)	6
	Lesson8 学校行事	・文法項目や表現方法を活用して、夏休み、学校行事についての文を書くことができる。				◎			
		・「夏休みの計画、学校行事」に関して質問者の意図を理解し、主体的に文を書こうとしている。				◎			
	Lesson9 けがや病気	・不定詞について理解を深め、これらを適切に活用する技能を身に付けている。			◎			定期テスト	6
		・文法項目や表現方法を活用して、けがや病気の様子や具合に応じた声かけやアドバイス、応答を行う。			◎			パフォーマンス課題 ペアワーク	
		・けがや病気について状況を判断をした後、積極的に声かけを行い、対処方法についてアドバイスしようとする。			◎			ワークシートの取り組み状況	
Lesson14 お薦めの本 Lesson15 ボランティア	・仮定法、関係詞について理解を深め、これらを適切に活用する技能を身に付けている。					◎	定期テスト (ライティング)	5	
	・文法項目や表現方法を活用して、お薦めの本やボランティアについての文を書くことができる。					◎			
	・「お薦めの本、ボランティア」に関して質問者の意図を理解し、主体的に文を書こうとしている。					◎			
Lesson11 どちらがよいか①	・比較、助動詞や受身について理解を深め、これらを適切に活用する技能を身に付けている。			◎			定期テスト		

3 学 期	Lesson12 どちらがよいか②	・文法項目や表現方法を活用して、「夏と冬どちらがよいか」や「本物の犬とロボットの犬のどちらがよいか」について自身の意見を述べる。また相手の意見について反論することができる。			◎			パフォーマンス課題 グループワーク	11
	Lesson13 ミニディベート	受けた反論に関して、主体的に自身の立場で意見を言おうとする。			◎			ワークシートの取り組み状況	